

# 令和 8 年度 教育基本方針



野坂の石垣 伊方町正野  
水産庁「未来へ残したい漁業漁村の歴史文化財産百選」

～ ふるさとを愛し

たくましく未来を拓く人を育てる ～

伊方町教育委員会

## 目 次

I 教育基本方針	• • • • • 2
II 学校教育	• • • • • 4
1 学校教育基本方針	
2 学校教育目標	
3 重点施策	
III 社会教育	• • • • • 8
1 社会教育基本方針	
2 社会教育目標	
3 重点施策	

## I 基本方針

伊方町教育委員会は、「人と知（地）がつながる学びの場（伊方町第3次総合計画基本目標6）」の実現を基本に、ふるさとのことを思い、たくましく今を、そして明日をつくっていく力をもつ人を育てていくことを目指し、『ふるさとを愛し たくましく未来を拓く人を育てる』を教育目標に設定し、次の事項を本年度の基本方針として定め、学校教育と社会教育、学校・家庭・地域社会の連携協力のもと、本町教育の充実に努める。

### 1 社会総がかりで取り組み地域と協働する教育の推進

家庭、地域住民、企業、関係諸機関等が連携・協働して、ふるさとに愛着をもち、未来を担う子どもたちの健やかな成長を支援する。また、家庭や地域の教育力の向上を図るとともに就学前教育の充実に努める。

学校や地域の特色を生かし創意工夫した活力ある学校づくり、社会に開かれ地域と協働し共にある学校づくりを推進する。

### 2 ふるさとを愛し、未来を拓くたくましい子どもたちの育成

時代を見据え、先を見据えた教育を展開し、変化の激しい社会やふるさとでたくましく生きる人づくりを推進する。学習指導要領を踏まえた教育を推進し、一人ひとりに応じたきめ細かな指導や個別最適な学びの実現と学習習慣の確立により、確かな学力の定着と向上に努める。実践的な英語力の向上を図りグローバルな視野を養う教育や Society5.0 社会を意識し、AI 等を含む ICT 教育の推進に努める。

地域と協働したふるさと学習を推進し、体験活動を重視しながら子どもたちのふるさと愛・人間愛を育成するとともに、豊かな人間性や強い身体など社会でたくましく生きぬく力を育てる。

### 3 夢を育む魅力ある学校づくり、活力があり働きがいのある学校づくり

教育環境の整備を充実し、学びの質を高める。地域や小規模校の特性を生かした魅力ある教育を推進する。複式教育については人材や機器等を活用して充実に努め、学校の活性化に努める。また、キャリア教育の充実に努めるとともに、様々な情報機器やネットワークを活用した多様な教育、体験を重視した教育を推進する。

デジタル技術活用能力等、新たに求められるものを含めた教職員の専門的知識・能力と資質の向上に努める。ICT 活用や人材配置の拡充、部活動改革の推進等により学校の活性化と働き方改革を推進し、教職員の負担軽減を図る。また、教職員として目的があり働きがいのある学校づくりに努める。

### 4 一人ひとりを見つめ大切にし、自信を育む教育の充実

児童生徒の健全育成の取組を充実させ、相談体制やサポート体制の整備等により、いじめの根絶や不登校等の支援に努める。また、あらゆる差別や偏見が解消され、人権が尊重される社会づくりを目指し、人権・同和教育の推進に努める。特別支援教育については、障がいのある子どもたちが安心して学ぶことのできる環境づくりを進めるとともに、一人ひとりの教育的ニーズに応じた切れ目のない支援などの取組を充実させ、自立と社会参加、共に生きる環境づくりの促進を図る。

## 5 安心して学べる教育環境の整備

家庭や地域、関係諸機関等と連携した防災や防犯、通学等の学校安全対策、学校施設の改善に取り組み、安全・安心で充実した教育環境の整備に努める。また、感染症対応を含めた健康教育・防災教育・交通安全教育等を推進し、児童生徒や教職員の意識の高揚・主体的な態度を育成する。

## 6 生涯学習社会づくりの推進

公民館活動や図書館活動等の充実を図り、学びを通して町民一人ひとりが自分自身を高め、人々と交流する機会を多くする。また、学んだ成果をふるさとづくりに生かしていくことにより、学び、伝え、共に創る生涯学習社会づくりを推進する。

## 7 文化・芸術の振興と文化財の保存・活用によるまちの活性化

伊方町文化交流施設「佐田岬半島ミュージアム」を拠点として伊方町・佐田岬半島の文化の継承・活用・発信に努める。特に祭りや行事等の継承、文化財等の保存の具体的な取組に努力する。文化・芸術活動の支援や振興・交流促進を図り、個性豊かな地域文化・芸術の創造と地域の活性化を推進する。

## 8 スポーツ振興による活力あるまちづくり

誰もが気軽にスポーツを楽しむことができる環境の整備・充実を図り、生涯スポーツ振興により、前向きで活力ある地域づくりを推進する。

## II 学校教育

### 1 学校教育目標

ふるさとを愛し、人々と協働しながら社会の変化を乗り越え、豊かな人生や社会をつくろうとするたくましい「伊方の子ども」を育てる。

### 2 学校教育基本方針

地域の人材や自然、文化等の資源を生かしたふるさと教育、ICT等の最大限の活用や英語力の育成・グローバルな視野を養う教育の強化等先端的な教育を通して確かな学力を育成する。また、健康な心と体を育むとともに、自分のよさや可能性を認識し、他者を価値ある存在として尊重する等「豊かな人間性の育成」を目指す。

人口減少と少子化の進むまちの実態を踏まえ、少人数の長所を活かした活力ある学校づくりを推進するとともに、伊方町学校再編計画第二次に基づいた、子どもたちにとってより良い学校環境の整備に努める。併せて、防災・減災や防犯教育等の実践的な取組を推進し、子どもたちにとって安全・安心な学校環境を整える。また、伊方町教育の特色である保育所、小・中学校、高等学校との「縦の連携」、学校と家庭、地域等との「横の連携」の一層の充実を図り、これからの時代に求められる「たくましく生きる力」の育成に重点をおいた教育を推進する。

### 3 重点施策

#### (1) 社会総がかりで取り組む教育の推進

- 学校・家庭・地域・企業や関係団体等の連携強化と協働の充実  
学校地域協働本部コーディネーターや公民館等との連携  
コミュニティスクールの組織・体制の整備  
学校と地域のつなぎ役となる人材の育成
- 社会に開かれた教育課程の実施と地域と共にある学校づくりの推進  
地域参加の学校行事・地域授業参観日等
- 家庭教育、就学前教育の充実  
PTA研修会、伊方町幼児教育協議会事業等
- 保育所・小学校・中学校・高等学校の縦の連携の強化  
異校種での合同行事・授業公開・授業参加・合同研修等

#### (2) 確かな学力の定着・向上

- 「主体的・対話的で深い学び」の視点に立った授業改善  
伊方町教育会教科等委員会による授業研究、伊方町教育研究指定校
- 全国学力・学習状況調査や県学力診断調査等の実施と効果的活用  
伊方町教育力向上委員会の設置
- 複式授業のICT機器やT・T活用等による充実  
複式教育研修、伊方町教育活動指導員、伊方町学習活動指導員の配置

#### (3) 情報通信技術社会に主体的に対応する教育の推進

- ICT機器の整備・充実  
タブレットや電子黒板・校務支援システムや各種ソフト等の整備・充実

- 伊方町情報教育協議会の活動の充実  
情報教育協議会研修・提言等
  - 伊方町教育委員会による情報教育推進校の指定  
情報教育推進校による研究成果発表
  - 授業の設定や環境整備等によるプログラミング教育等の充実  
総合的な学習の時間のプログラミング授業、ロボットコンテスト参加  
A I の授業導入と対策の検討
  - 授業や家庭学習におけるタブレットの利用推進  
学校間オンライン授業や授業配信等、I C T 支援員による活用支援
  - 情報モラル教育の推進  
情報リテラシーの育成、メディア依存への対応
- (4) 国際社会で活躍する人材の育成
- 英語科授業の充実とA L T の効果的な活用  
ショートスピーチトライ事業、A L T 研修会、英語科教育活動指導員配置
  - 発達段階に応じた英語を学ぶ場の充実（伊方町国際交流協会との連携）  
小学生英語教室、中学生海外派遣、高校生語学研修等
  - 小・中学校英語検定受験への支援  
小学校5・6年と中学生に対する検定受験料補助
  - C I R 等による国際理解教育活動事業の推進  
国際理解教育関連授業やイベントの実施
- (5) 豊かでふるさと愛のある心の育成
- ふるさと教育カリキュラムの充実  
自然や文化等ふるさと資源の教材化や授業化と教育課程への位置付け  
地域人材の活用、伊方町人材バンクの活用、地域環境への愛着と保全
  - 教職員が伊方町を知る体験活動  
佐田岬めぐり事業、佐田岬半島ミュージアム見学事業
  - 社会科や道徳科でのふるさと資源の教材化と活用  
社会科副読本「伊方の暮らし」の活用  
道徳科でのふるさと教材の授業化と位置付け  
合力（こうろく）の精神の周知
  - 豊かな心を育む事業の展開  
伊方町音楽会の開催・坊ちゃん劇場観劇事業・緑の少年隊事業等
- (6) 健やかな体を育てる教育の推進
- 全国体力・運動能力、運動習慣等調査の実施と効果的な活用  
教育委員会・各小中学校による分析と改善・周知等
  - 伊方町学校体育会事業の推進  
小学校球技大会・陸上運動記録会等
  - 多様な部活動の確保と地域展開の推進  
部活動検討委員会・部活動地域展開推進委員会等の充実、部活動指導員の配置、拠点校方式の実施、休日の部活動地域展開への順次移行

- 感染症の予防や心の健康、命の教育  
伊方町小児生活習慣病予防対策委員会事業、薬物等乱用予防教室の実施  
ハートなんでも相談員・スクールカウンセラー・SSW等の設置  
命の教育の推進
- 食に関する教育などの充実  
食に関する授業（栄養教諭参加）の実施  
生きる力を育む歯・口の健康づくり推進事業（三崎小学校）  
小児生活習慣病予防事業、フッ化物洗口事業の推進
- 安全・安心で栄養バランスのとれた給食の提供  
給食センター施設・設備の整備、人材の確保と研修の充実  
給食レシピコンテスト事業、町内産食材の給食提供  
児童生徒、保護者に対する献立等情報提供による理解促進
- 関係諸団体との連携の強化  
西宇和郡学校体育会・スポーツ推進委員会・西宇和郡学校保健会  
西宇和教育会等

(7) 特別支援教育の充実

- 教育委員会・各学校における支援体制や教育環境の整備と充実  
特別支援学級の施設・設備の整備、各学校における支援体制の確立
- 切れ目のない支援体制の整備と自立に向けた取組の推進  
関係諸機関（保育所・保健センター・発達支援連絡協議会等）との連携
- 巡回相談・教育相談事業の充実  
発達支援相談員の設置・学校巡回相談事業
- 伊方町教育支援委員会の設置  
就学等教育相談事業
- 特別支援教育支援員の配置  
特別支援教育支援員研修会
- 通級指導教室の設置と支援体制の確立  
通級指導教室の環境等整備

(8) 互いの人権を尊重する教育の推進と児童生徒の健全育成

- 学校における人権・同和教育の推進、教職員の指導力の向上  
夏季人権・同和教育研修会、人権フェスタ、校内人権・同和教育研修  
伊方町差別のない人権尊重の町づくり条例の周知と啓発
- スクールカウンセラー等を活用した相談活動の充実  
ハートなんでも相談員、スクールカウンセラー、SSW等の設置
- いじめ問題対策協議会等諸組織や協議会の有効活用  
いじめ問題対策協議会、児童生徒を守り育てる協議会、生徒指導連絡会等
- 不登校に対する対応の強化と支援体制の充実  
相談体制の充実、適応支援教室の設置、ICT等を用いた学習支援

- (9) 発達段階に応じ、自立に向けたキャリア教育の推進
- 小学校からの段階に応じたキャリア教育の推進  
社会科や総合的な学習の時間等でのキャリア教育
  - えひめジョブチャレンジU-15 事業の推進  
地域産業や企業での職場体験活動
  - 地域をフィールドにした教育活動を通じたキャリア教育の推進  
地域の仕事見学や体験、地域産業についての学習
- (10) 教職員の資質・能力の向上と働きがいのある学校づくり
- 教職員の働き方改革の推進  
支援人材の配置の拡充、ICT機器の活用、部活動地域展開推進委員会等  
伊方町立学校の教育職員に関する業務量管理・健康確保措置実施計画推進
  - 教職員にとって働きがいのある職場づくりとメンタルヘルス対策  
相談体制整備とメンタルヘルスの実施、目標チャレンジ制度等
  - 教職員研修の充実と資質・能力の向上  
伊方町教育会による研修、教職員夏季研修講座、各校校内研修
- (11) 特色があり活力のある学校づくりの推進
- 小規模校の特徴を生かした学校間交流学习の充実  
学校間合同学習・集合学習・合同行事等の実施
  - 地域や町行政・協定企業等と連携した多様な教育活動の推進  
地域合同運動会・文化祭、金融教育授業等
  - 複式学級の利点を生かした主体的に学ぶ態度の育成  
複式授業でのガイド学習やリーダー学習等
  - 持続可能な社会づくりや地域環境に配慮した教育の推進  
総合的な学習の時間でのテーマ研究、環境教育に基づいた実践活動
  - 町内にある高等学校への支援と交流事業  
町営学生寮の設置、公営塾の設置等、合同避難訓練の実施、交流学习等
- (12) 安全・安心で充実した教育環境の整備
- 防災・減災教育の推進による主体的な意識の育成  
各種避難訓練・交通安全教室等、防災関係講演会等  
家庭や地域等と連携した実践的な各種訓練
  - 安全な学校環境、通学環境等の確保のための施設整備・点検  
合同通学路点検、地域見守り活動等
- (13) 教育支援の充実による安心して学べる環境の整備
- 町教育委員会独自の教育支援の充実  
小中学校給食費無償事業、部活動スクールバス支援、高校生修学支援事業  
教材費無償事業、修学旅行・集団宿泊補助、伊方町奨学金制度、  
教育振興補助事業（小・中・高校入学支援）など

### Ⅲ 社会教育

#### 1 社会教育目標

地域資源や情報通信技術等を活用して、全町民が生涯を通じて学び続けることができ、人と知（地）がつながる生涯学習環境を整備し、生涯学習の視点に立って人口減少・高齢化・情報化・グローバル化等の進展に対応できる、たくましく明日をつくっていく人を育てる。

#### 2 社会教育基本方針

地域の特性を活かしながら、家庭・学校・地域の連携を図り、たくましく豊かな心を育み、個性と創造力を発揮できる“人づくり”に向け、社会教育活動の各分野にわたる教育行政を総合的に推進する。

ふるさとを学び、愛し、守ろうとする教育や時代の先端を意識した教育等を推進するとともに、伝統的な「こうろく」の精神など地域のよさを継承し、ふるさとを愛し、地域や社会と協働して未来を切り開いていこうとする人を育てる。

誰もが生涯にわたって学び続けることができる制度や施設・設備等の整備、スポーツや伝統文化などの振興、誰もが価値ある存在として尊重される基盤づくりなどを通して、リーダーの育成を図り、まちの活性化を目指す。

#### 3 重点施策

##### (1) 学び、伝え、共に創る生涯学習社会の形成

- 生涯学習の啓発促進と支援体制の充実  
生涯学習センター等施設・設備の整備、人材育成事業等
- 高度情報通信社会に対応できる人づくり  
公民館ICT活用講座、eスポーツ教室・大会、英会話教室等
- グローバル社会に対応できる人づくり（伊方町国際交流協会との連携）  
英語教室、小学生国内派遣、中学生海外派遣、高校生語学研修等
- 図書館機能・活動の充実  
電子図書館の整備・充実、図書館企画展示、読みきかせ事業等
- 学習成果のふるさとづくりへの還元  
海外派遣事業報告会、生涯学習推進大会等

##### (2) 家庭、学校、地域が連携・協働した青少年の健全育成

- 連携・協働事業のコーディネート強化  
伊方町地域学校協働本部事業、公民館各地区補導会活動等  
コミュニティスクールの組織体制整備
- 講演会等による、家庭・地域における教育力の向上  
伊方町PTA連合会研究大会・生涯学習推進大会等
- 学校や地域における青少年活動の推進  
青少年健全育成事業、土曜教育活動事業、地域体験プログラム事業等

- (3) 公民館活動の充実と住民意識の向上
- 地域ごとの公民館機能、事業等の整備・拡充  
文化祭、文化協会活動、各種講座・教室の開催等
  - 自治公民館活動の充実による町民の自治意識の高揚  
自治公民館活動助成事業等
  - 地域リーダーの育成  
駅伝大会や文化祭等での地域団体との共催・連携によるリーダー育成
  - 各世代が参加でき、特色のある公民館事業の推進  
子どもスキー教室・日本語ひろば・裂き織り教室・ボッチャ大会等
- (4) 地域ぐるみの人権・同和教育の推進
- 人権意識の高揚と啓発活動の充実  
伊方町差別のない人権尊重の町づくり条例の周知と啓発  
地区別人権・同和教育懇談会、伊方町人権フェスタ等の支援・協力
  - 様々な人権問題解決への意欲と実践力を培う教育の推進  
人権・同和教育地区推進員研修会等の支援・協力
  - 学習会等の実施と地域間における交流活動の展開  
子供学習会事業・中学生交流学习・人権学習講座等
  - 男女共同参画社会づくりの推進  
男女共同参画に関する学習機会設定、地域づくりへの女性の参画促進
- (5) 地域に根ざした個性豊かな文化の振興と創造
- 郷土の特性を生かした文化活動の推進  
各地域文化祭、佐田岬トーク（投句）事業等
  - 優れた作品や芸術に学ぶ機会づくり  
佐田岬半島ミュージアム企画展示事業、生涯学習センター企画展示事業等
  - 文化財の調査・研究・保存及び活用  
文化財等調査・収集活動、伝統行事の継承及び継承事業の検討
  - 文化交流施設「佐田岬半島ミュージアム」の有効活用  
地域文化の常設展示、文化イベント、デジタル博物館、地域ガイド育成等
- (6) 町民総参加のスポーツと健康教育の推進
- スポーツによる活力ある町づくりの推進  
第二期伊方町スポーツ推進計画の実践
  - 指導体制の確立と施設の有効活用  
伊方町民グラウンド整備事業、体育館空調・LED設置事業、指導者資格取得助成事業等、県中学校バレーボール大会（佐田岬カップ）の後援
  - 各種スポーツイベントの充実による活性化  
軽スポーツ普及講習・学校等巡回普及活動、佐田岬マラソン・駅伝大会等
  - プロスポーツの招致によるスポーツ活動の活性化  
プロチームによるバスケットボール教室・バレーボール教室・野球教室等
  - 中学校部活動の地域展開の推進  
休日の地域展開推進、地域クラブ体制の整備、指導者人材の育成